

## 町長コラム

食材を無駄にしない  
～日常生活(運営)のダイエット～



鈴木 勝

「ご馳走」という言葉には、「走る」という漢字が使われている。私たちの祖先は、身の周りにある食材で生活していた。時には遠方からの大事なお客様や親類などが訪問することがあっただろう。おもてなしをするため、内陸部では海の物を、海岸部では山の物を求めて、買い出しに行ったという。すなわち、生活圏にない食材を求めて、あちこち走りまわったのである。このことが語源となり、「ご馳走」には「走る」という漢字が使われたと聞いている。

北海道地方のアイヌの方たちには、物を無駄にしない文化があるという。熊(食材)を神(カムイ)と呼び、神から与えられた食材であるから、何一つ無駄にしない、という文化で、今で言えば「SDGs」である。

現代日本人の食生活を見てみると、中高年で体格の良い方は、お金をかけて太り、スポーツジムやダイエット食品などでお金をかけて健康になろうとしている。ダイエットの語源は、「生活を見直す」と、辞書に書いてあった。私も町も、生活(運営)を見直し、常日頃改善・改革に努めなければならないと考える。

## 人権

それは愛

人はみんないっしょ 問合せ 教育文化振興課 ☎991-1873 企画財政課 ☎991-1815

人は、みんないっしょです。でも、見た目や年れい、特技などは人それぞれです。たとえば、体の不自由な人、言葉があまりしゃべれない人、生まれてからすぐに病院で過ごしている人、お年寄りなどです。

私は、目の見えない人の気持ちを考えてみました。目の見えない人は、目を開けても何も見えない。電気をつけても光が見えない。すごく不安だと思います。私は目をつぶって歩くことは出来ないし、しっかりと見えていたってつまづいたり、転んだりしてしまうことがあります。それなのに、たまに町で見かける目の見えない人は、つえを使ってしっかりと歩いています。とてもすごいと思います。

だから私は、このようにがんばっている人が困っている時や大変そうときは助けてあげたいと思いました。

次に、お年寄りの気持ちを考えてみました。私のおじいちゃんは、左うでがいたくてうでをもちあげられなくて、おばあちゃんは、足がいたくて階だんの上り下りがつらそうです。

電車やバスに乗ると、こしのまがったお年寄りが、手すりにつかまってつらそうに立っていることがあります。お年寄りが立っていて、元気な若い人が席に座っているということは、あってはいけないと思います。ゆずってあげよ

## 松伏町消費生活センター 情報

### 訪問での悪質な勧誘に要注意！

自然災害発生後、多数の事業者が屋根・外壁の工事や修理を勧誘し、トラブルに発展した事例が全国で多発しています。近年、松伏町内でも、ひょう・暴風雨等で多大な被害がありました。

#### 事例

「近所で屋根の修理をするので挨拶に来た」と事業者が来訪した。帰り際に「お宅の瓦がずれている。見てあげます。」と言われ、最近の豪雨で屋根が気になっていたのをお願いした。穴が開いた屋根の写真を見せられ工事を勧められた。断り難くなり頼んだら、高額で作業も雑だった。

#### 消費生活センターからのアドバイス

- ・写真が事実とは限りません。屋根・外壁修理には複数社に見積りを依頼し、慎重に判断しましょう。
- ・8日間を過ぎてもクーリングオフが可能な場合があります。

契約の有無に関わらずご相談ください。また、9月25日(月)から消費生活センター(本庁舎1階)で「悪質セールスお断りシールセット」を配布しますので、ご利用下さい。

### ひとりで悩まず すぐ相談！

消費者ホットライン

松伏町消費生活センター

188 局番なし

又は

☎984-7208

うという優しい気持ちが大切だとおもいます。みんなつかはおじいちゃん、おばあちゃんになります。助け合って、みんなが楽しく過ごせたらいいと思います。

最後に、私達とは見た目の違う外国人の気持ちを考えてみました。私の学校では、外国語の勉強の時間になると外国人の先生が来てくれます。初めはちょっとこわそうで、先生の言っていることが分かるか不安だったけれども何時間もいっしょに勉強していくうちに英語で話している先生の言っていることがなんとなく分かってきました。それは、先生がジェスチャーをしたり、くり返し言ったりして、私達に伝えようとしてくれたからだと思います。見た目も言葉もちがうけれど、外国人だからといってさげたり、こわがったりしてはいけません。きっと外国人は、日本に来て、わからないことがいっぱいあると思います。せっかく日本を選んで来てくれているから、「日本は優しい国だな。」と思ってもらいたいです。どんな人でも、「いらっしゃい。」という温かい気持ちで見守ってあげたいと思います。私は、色々な立場の人の気持ちを考えてみて、これからもどんな人でも差別をしないで生きていきたいです。

人権作文集～こころ～ より